

がん登録オンラインシステム(GTOL) 証明書更新手順

.....
(Windows版)

最終更新日：2026年03月02日



国立がん研究センター

目次

更新履歴	3
1. GTOL証明書更新手順（Windows版）	4
1.1 概要	4
1.2 事前確認（Step1）	4
1.3 新しい証明書のダウンロード（Step2）	5
1.4 証明書のインストール（Step3）	9
1.5 動作確認（Step4）	9
1.6 各証明書警告について	10

更新履歴

日付	更新内容
2023/03/20	初版作成
2026/02/24	GTOL改修に伴い全面改訂

1. GTOL証明書更新手順（Windows版）

1.1 概要

がん登録オンラインシステム（GTOL）で使用するクライアント証明書の更新手順をまとめたクイックガイドです。

クライアント証明書には1年間の有効期限があり、期限が切れるとVPN接続ができなくなります。期限切れの前に、本手順に沿って新しい証明書へ更新してください。

ご不明点はGTOL専用問合せフォーム（<https://entry.gtol.ncc.go.jp/questions/create>）よりお問い合わせください。

1.2 事前確認（Step1）

証明書の更新を行う前に、以下をご確認ください。

確認事項

項目	説明
VPN接続の状態	VPNが 切断されている ことを確認してください
利用者ID	利用申請承認後のメールに記載の数字8桁
パスワード	サインインに使用するパスワード
登録メールアドレス	確認コードを受信できるメールアドレス

注意

VPNに接続した状態では証明書のダウンロードができません。必ずVPNを切断してから作業を開始してください。

1.3 新しい証明書のダウンロード（Step2）

1. インターネットに繋がっていることを確認します。

※VPNは接続しないでください。

2. ブラウザを開き、下記URLにアクセスします。

URL: <https://entry.gtol.ncc.go.jp/signin>

3. 「利用者ID」「パスワード」を入力し、[サインイン]をクリックします。

がん登録オンラインシステム

以下の情報を入力してください。

確認が必要です。[送信] ボタンをクリックしてください。

x*****@xxx.xxxx

確認コードを送信

続行

キャンセル

4. 表示されているメールアドレスを確認し、[確認コードを送信]をクリックします。クリックすると、記載されているメールアドレス宛に認証に必要な確認コードが届きます。

件名：国立がん研究センター（GTOL B2C production）アカウントの電子メール確認コード

がん登録オンラインシステム

以下の情報を入力してください。

確認コードが受信トレイに送信されました。次の入力ボックスにコピーしてください。

x*****@xxx.xxx

確認コード

コードの確認

新しいコードを送信します

続行

キャンセル

5. メールに記載の確認コード（6桁数字）を確認コード入力欄へ入力し、[コードの確認]をクリックします。

※コードの有効期限が切れている場合や、コードを再度送信したい場合は[新しいコードを送信します]をクリックしてください。

がん登録オンラインシステム

以下の情報を入力してください。

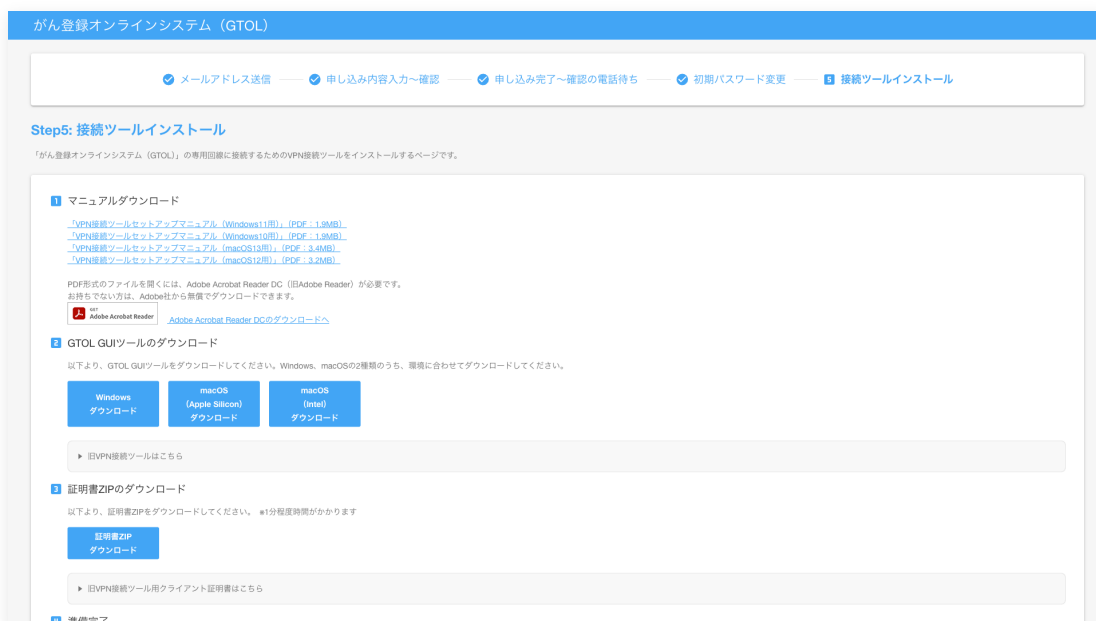
電子メール アドレスが確認されました。今すぐ続行できます。

gantoroku@example.com

続行

キャンセル

6. 「電子メールアドレスが確認されました。今すぐ続行できます。」と表示されるため、[続行]をクリックします。



7. 【接続ツールインストール】画面が表示されます。[証明書zipダウンロード]をクリックし、新しい証明書zipファイル (.zip) をダウンロードします。

重要

ダウンロードした証明書ファイル（.zip）の保存場所を覚えておいてください。次の手順で使します。

1.4 証明書のインストール（Step3）

ダウンロードした新しい証明書をWindowsにインストールします。

1. GTOL GUIツールを開きます。
2. GTOL GUIツール画面右上の「証明書更新」ボタンをクリックします。
3. 新しく表示される証明書更新画面で「ファイルを選択」ボタンをクリックします。
4. エクスプローラーが起動するので、ダウンロードした証明書ファイル（.zip）を選択します。
5. 「証明書を更新」ボタンをクリックします。証明書更新が正常に完了したことを確認します。

1.5 動作確認（Step4）

証明書の更新が正しく完了したことを確認します。

1. GTOL GUIツールを起動し、「接続する」ボタンをクリックします。
2. VPNが接続されたことを確認します。（接続されている場合はGUIツール画面の「VPN接続状況」が「●接続中」となり、GUIツール左下に「VPNに接続しました」と表示されます）
3. ブラウザを開き、下記URLにアクセスします。※GUIツール画面の「GTOLを開く」をクリックすると、URLを入力することなくGTOLのサインインページが開きます。

URL: `https://portal.internal.gtol.ncc.go.jp`

4. GTOLにサインインできることを確認します。

VPN接続やサインインがうまくいかない場合は、GTOL専用問合せフォーム（<https://entry.gtol.ncc.go.jp/questions/create>）よりお問い合わせください。

1.6 各証明書警告について

GTOL GUIツールは、証明書や復号鍵の有効期限が近づくと画面上部に警告メッセージを表示します。警告が表示された場合は、期限切れになる前に『1.3 新しい証明書のダウンロード（Step2）』以降の手順に沿って証明書zipファイルをダウンロードし、更新を行ってください。

クライアント証明書

クライアント証明書の有効期限が近づくと、残り日数が表示されます。



有効期限が切れた場合は、「証明書更新を行ってください。」と赤字で表示されます。



CA証明書

CA証明書の有効期限が近づくと、残り日数が表示されます。



復号鍵

復号鍵の有効期限が近づくと、対象の施設名と残り日数が表示されます。



複数施設の復号鍵を管理している場合は、施設ごとの状態（期限切れ・期限間近）がまとめて表示されます。



有効期限が切れた場合は、対象の施設名が赤字で表示されます。



すべての復号鍵が期限切れになると、「復号鍵更新を行ってください。」と赤字で表示されます。



いずれの警告も、証明書zipファイルのダウンロードと証明書更新の手順で更新できます。
ご不明点はGTOL専用問合せフォーム（<https://entry.gtol.ncc.go.jp/questions/create>）よりお問い合わせください。